

2026 年 8 月 3 日

全国の小売業で初^{※1}となる『スマドリマスター』の資格を取得した 346 名の従業員による 接客・売場提案を 8 月 3 日（月）よりイトーヨーカドー、ヨークフーズなどで順次開始 ～お客様一人ひとりに寄り添った多様な選択肢を提案～

株式会社イトーヨーカ堂（本社：東京都品川区、代表取締役会長兼社長：真船幸夫、以下「イトーヨーカドー」）は、飲む人も飲まない人もお互いが尊重し合える社会の実現を目指す「スマートドリンク」の考え方に基づき、アサヒビール株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：松山一雄）が認定する『スマドリマスター』^{※2}の資格を取得した従業員による接客および売場提案を 2026 年 8 月 3 日（月）より、イトーヨーカドー、ヨークフーズなどの各店舗で順次開始します。『スマドリマスター』有資格者による接客および売場提案の導入は、全国の小売業で初となります。

イトーヨーカドーでは、アサヒビール株式会社が実施する「スマドリセミナー」を受講後、認定試験に合格した従業員 346 名（2026 年 7 月 31 日時点）が『スマドリマスター』の資格を取得しています。



近年、健康意識の高まりやライフスタイルの多様化を背景に、ノンアルコール・低アルコール飲料市場は年々拡大を続けています。こうした中、イトーヨーカドーでは、お客様一人ひとりの価値観や飲用シーンに合わせた提案力の向上を目的として、酒売場担当者を中心に『スマドリマスター』の資格取得を進めてまいりました。

専門知識を習得した従業員が、お酒だけでなく、ノンアルコール・低アルコール飲料を含む多様な選択肢の中から、お客様それぞれのライフスタイルや健康意識、飲用シーンに応じた商品をご提案します。商品を販売するだけでなく、お客様一人ひとりに寄り添った提案型の接客を通じて、新たな購買体験の提供を目指します。

取り組みの一環として、2026 年 7 月に武蔵境店、立場店、ららぽーと横浜店の 3 店舗において、『スマドリマスター』による試飲会を実施し、約 500 名のお客様にご参加いただきました。参加者からは「ノンアルコール飲料が想像以上においしかった」、「休肝日に取り入れたい」、「新しい選択肢を知ることができた」などの声が寄せられ、ノンアルコール・低アルコール飲料への理解促進や、新たな飲用機会の創出につながりました。

あわせて、クッキングサポートでは料理とのペアリング提案などを実施した結果、対象としたノンアルコール飲料の販売金額は前年同期比約 150%、購入者数は約 135%と大きく伸長しました。また、対象商品の購入者の約 20%は、これまでノンアルコール飲料を購入したことのないお客様であり、新たな需要の創出につながる結果となりました。

今後は、『スマドリマスター』の配置店舗を全店舗へ順次拡大するとともに、お客様の多様なニーズに応じた提案の高度化に向け、試飲会やアンケートでいただいたお客様の声を生かし、接客や売場提案のさらなる充実を図ってまいります。

また、2026 年 8 月 3 日（月）から 8 月 30 日（日）まで、ノンアルコール飲料を対象とした販促企画を実施し、より多くのお客様に「スマートドリンク」を体験いただける機会を提供します。

イトーヨーカドーは今後も、専門知識を持つ従業員による提案を通じて、お酒とノンアルコール・低アルコール飲料を含めた多様な選択肢をご提供するとともに、アサヒビールが推進する「スマドリ」の考え方のもと、「飲む人も飲まない人も、自分らしく楽しめる社会」の実現に貢献してまいります。

※ 1、アサヒビール株式会社調べ、全国の総合スーパー・食品スーパーなどの小売業における「スマドリマスター」の資格取得・展開としては初

※ 2、「スマドリマスター」はお酒に関する正しい知識と「スマートドリンク（スマドリ）」の考え方を学び、お客様一人ひとりに合わせて、お酒やノンアルコール・低アルコール飲料を提案するための認定資格です。